

公安委員会定例会議会議録

第1 開催日時

令和3年1月22日（金） 13時00分 ～ 15時00分

第2 出席者

成田委員長、野呂委員

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官、総務室長、警察学校長

第3 議事の概要

1 議題事項

(1) 警察職員等の援助要求の変更について

警備部長から、「本県における警戒警備のため援助要求をした件について、首都圏4都県等に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が発令されたことを受け、本年2月の千葉県及び埼玉県公安委員会に対する援助要求を取り消し、新たに岩手県及び秋田県公安委員会に対し、援助要求を行う」旨の説明を受け、審議の結果、了承した。

委員から、「やむを得ないが、万全の体制でお願いする」旨の発言があった。

2 報告事項

(1) 公安委員会に対する苦情申出書の受理について

警務部長から、「1月13日に公安委員会宛ての苦情申出書を受理した。今後、関係課で所要の調査を行い、公安委員会から文書で回答していただくことになる」旨の報告があった。

(2) 令和2年の犯罪統計について（暫定値）

刑事部長から、「令和2年の犯罪統計について、暫定値であるが、刑法犯の認知件数は減少したが、検挙件数、検挙人員はともに増加し、検挙率は上昇した。殺人、強盗などの重要犯罪は、認知件数、検挙件数、検挙人員はともに増加し、検挙率は低下した。侵入窃盗、自動車盗などの重要窃盗犯は、認知件数、検挙件数、検挙人員はともに増加し、検挙率は大幅に上昇した」旨の報告があった。

委員から、「検挙件数、検挙率の数値が向上するよう引き続き取組をお願いする」旨の発言があった。

(3) 現場鑑識技術競技会の開催について

刑事部長から、「2月5日、警察学校において、地域警察官及び指定鑑識代行者の鑑識技術の向上を図り、客観的証拠の収集技術強化と初動捜査の高度化に資することを目的に、現場鑑識技術競技会を開催する。地域警察官及び指定鑑識代行者の2人編成で、19チーム38人が参加予定である」旨の報告があった。

委員から、「技術の向上につなげていただきたい」旨の発言があった。

- (4) 第3回テロ対策推進会議パートナーシップあおもり総会の開催予定について
警備部長から、「2月12日から2月24日までの間に、青森、八戸、むつ及び弘前（藤崎町）を会場として、第3回テロ対策推進会議パートナーシップあおもり総会を開催する。総会では、令和元年度及び2年度の活動状況や令和3年度の活動計画等を報告する」旨の報告があった。

委員から、「オリンピック・パラリンピック開催に向け、テロ対策が重要であることから、情報共有をしっかりとしていただきたい」旨の発言があった。

- (5) 初任科第139期卒業式の開催について

警察学校長から、「1月29日、警察学校において、初任科第139期卒業式を開催する。新型コロナウイルスの感染状況によっては、卒業生家族の出席を見合わせて縮小開催する」旨の報告があった。

《決裁等》

- 地域交通安全活動推進委員の解職について
- 運転免許の行政処分に係る意見の聴取結果等について

以 上